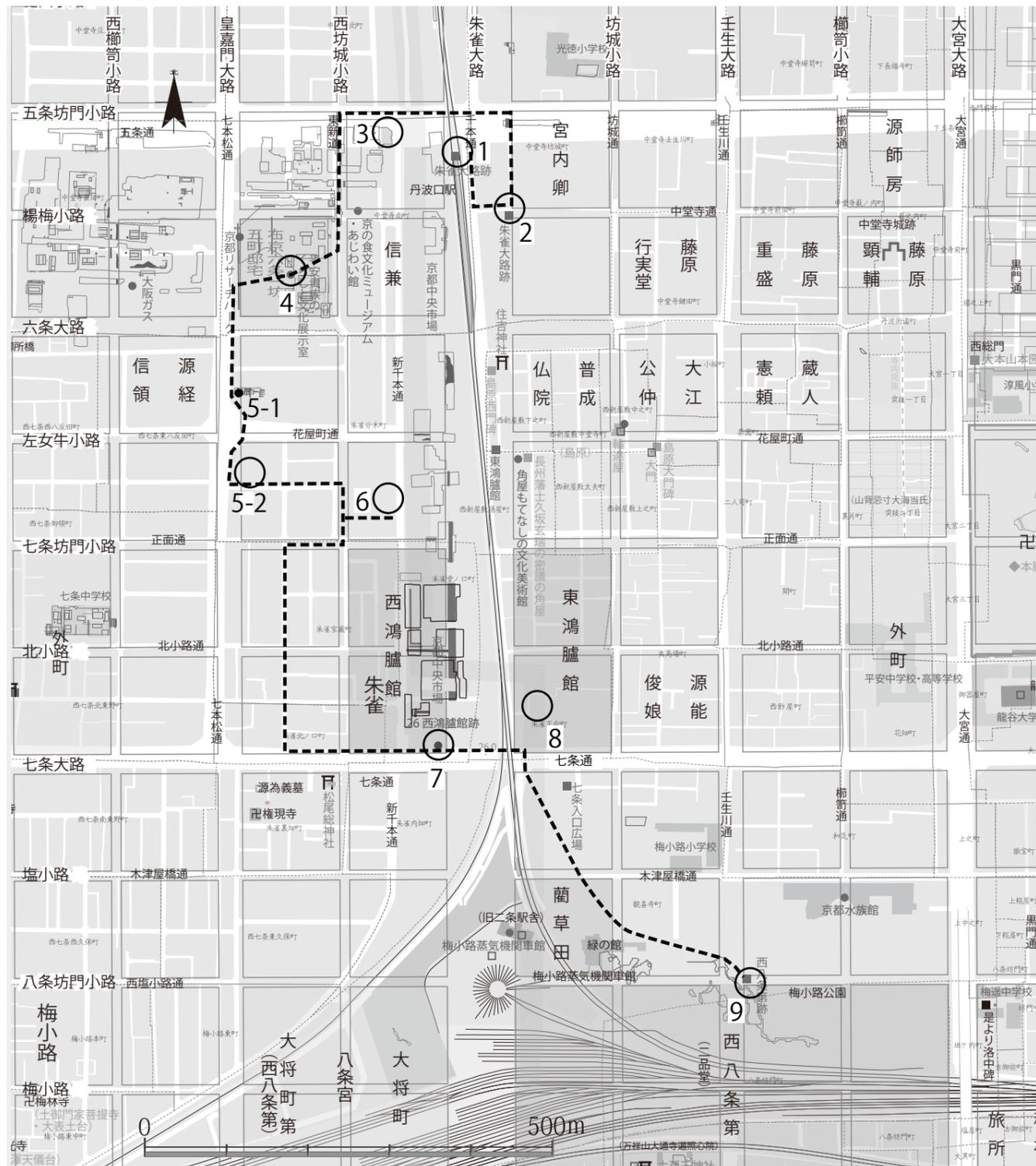


現地講座 平安京朱雀大路周辺の史跡と遺跡をめぐる

—発掘現場の見学も含めて—

2016年10月22日(土)



見学ルートマップ(京都渡来文化ネットワーク会議作成『平安京跡イメージマップ』を調製)

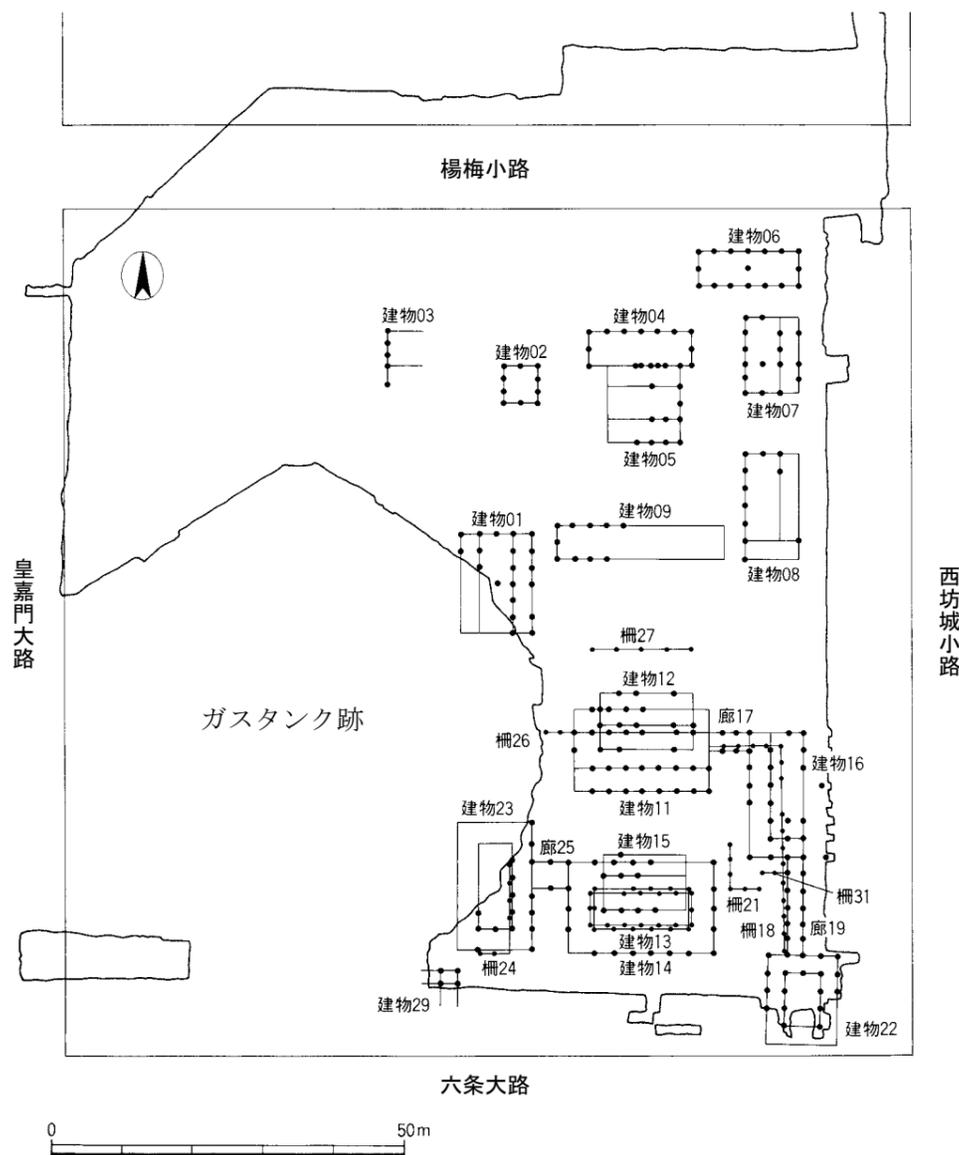
- | | | |
|---------------|------------------|------------|
| ① JR丹波口駅 | ④ 平安貴族のくらしと文化展示室 | ⑦ 西鴻臚館跡説明板 |
| ② 平安京朱雀大路跡説明板 | ⑤ 皇嘉門大路東側溝検出地点 | ⑧ 御土居検出地点 |
| ③ 御土居(堀)検出地点 | ⑥ 中央卸売市場内発掘調査現場 | ⑨ 西八条第跡説明板 |



② 朱雀大路東側溝 左京六条一坊 南から 1975年調査
溝の時期は平安時代後期～鎌倉時代 (『史料京都の歴史2』考古)



③ 御土居の堀 右京六条一坊三町 北から 2000年調査
中央の窪みが堀、左側が土塁にあたる。
(『平安京右京六条一坊・左京六条一坊跡』京都市埋蔵文化財研究所発掘調査概報 2002-6)



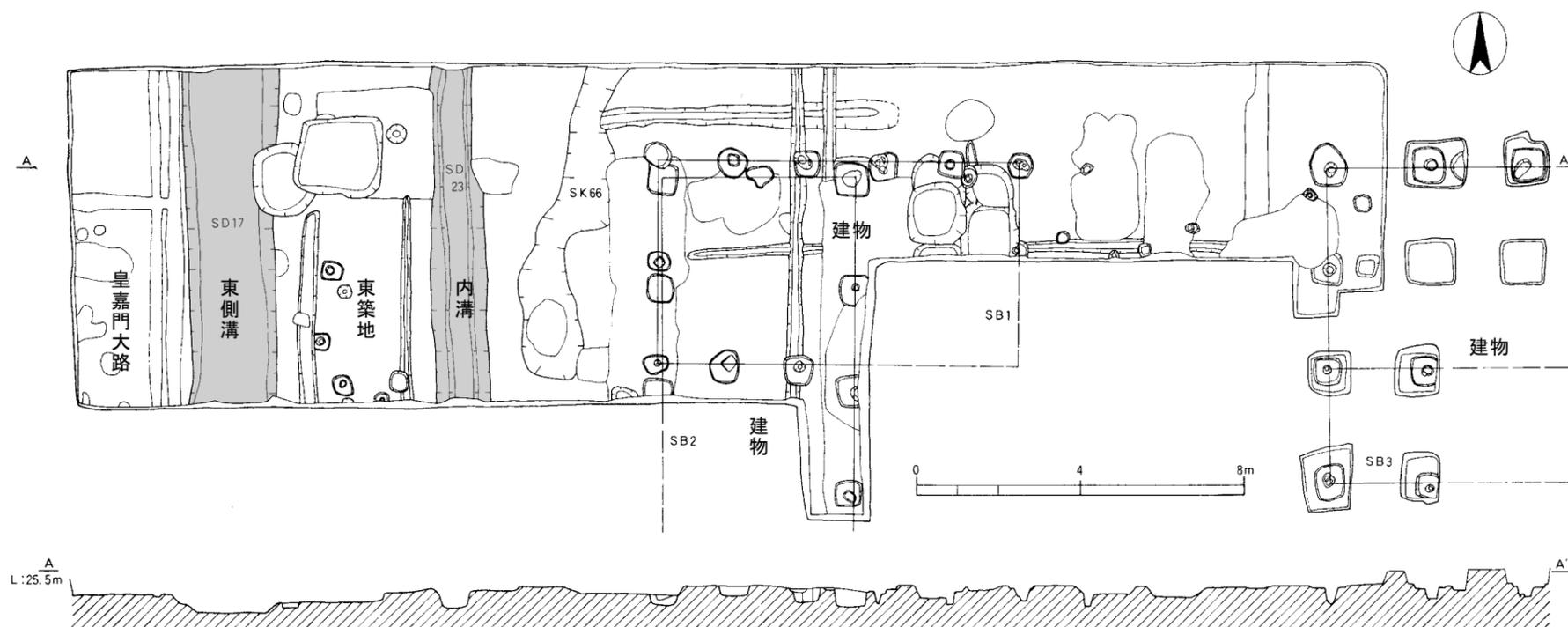
④ 遺構配置図 右京六条一坊五町 1987・88年調査
東西の柵 27 を境に、南側が「ハレの場」、北側が「ケの場」であったと推定される。
〔『平安京右京六条一坊』京都市埋蔵文化財研究所調査報告 11 冊 1992 年〕



④ 寝殿造り復元模型 「平安貴族のくらしと文化展示室」
南から見たところ。手前の建物 14 が寝殿、後ろの建物 11 が後殿に相当する。
寝殿のすぐ南には六条大路が位置する。寝殿前の庭は狭く池も未確認。



⑤-1 皇嘉門大路と建物跡 右京七条一坊八町 西から 1983年調査
皇嘉門大路の東側溝（手前の凹部）、東築地（平坦部）、八町内溝（凹部）、八町内の建物（柱穴）
〔『平安京跡発掘調査概報』昭和 58 年度〕



⑤-1 遺構配置図
建物 SB 1 と SB 3 の北側柱列は一直線につながる。〔『平安京跡発掘調査概報』昭和 58 年度〕



⑤-2 右京七条一坊七町 平安時代平面図 (1 : 200)



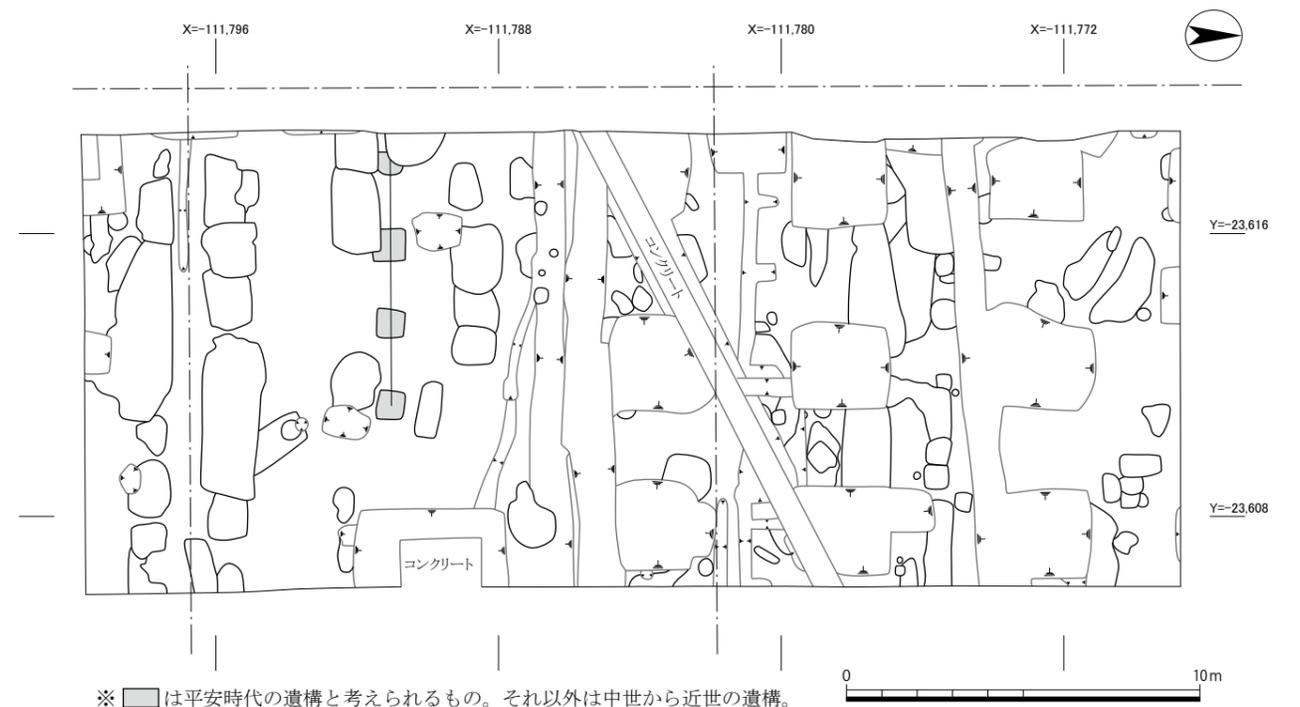
⑤-2 右京七条一坊十一町 皇嘉門大路東側溝・内溝瓦出土状況 (北から)



⑤-2 皇嘉門大路東側溝須恵器壺出土状況 (北西から)

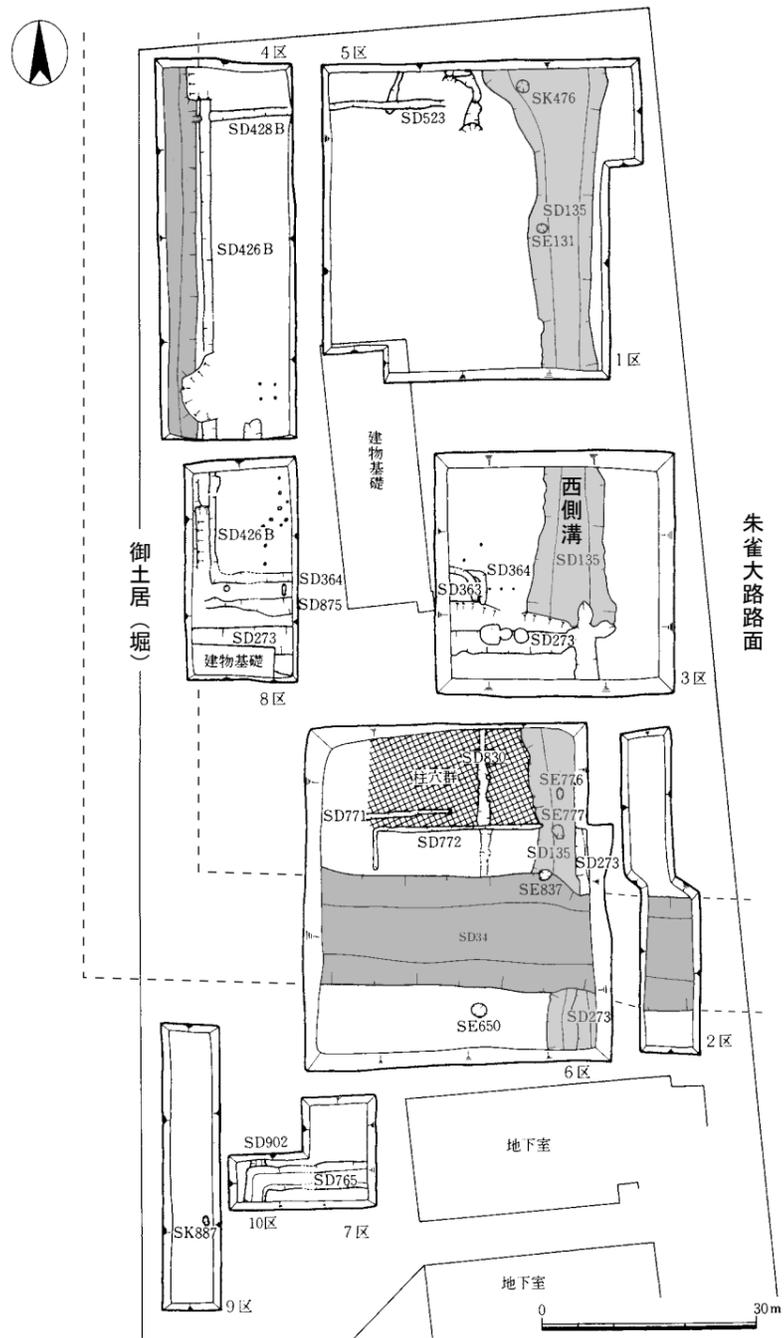


⑤-2 皇嘉門大路東側溝地震痕跡断面 (北から)



※ □ は平安時代の遺構と考えられるもの。それ以外は中世から近世の遺構。

⑥ 右京七条一坊二町 略測平面図 (1 : 200)



⑦ 遺構配置図 右京七条一坊三・四町 1982年調査
 (『昭和57年度京都市埋蔵文化財調査概要』)



⑦ 1982年調査 1区 南から
 円筒形ガスタンのあった場所が右京六条一坊五町貴族邸宅跡



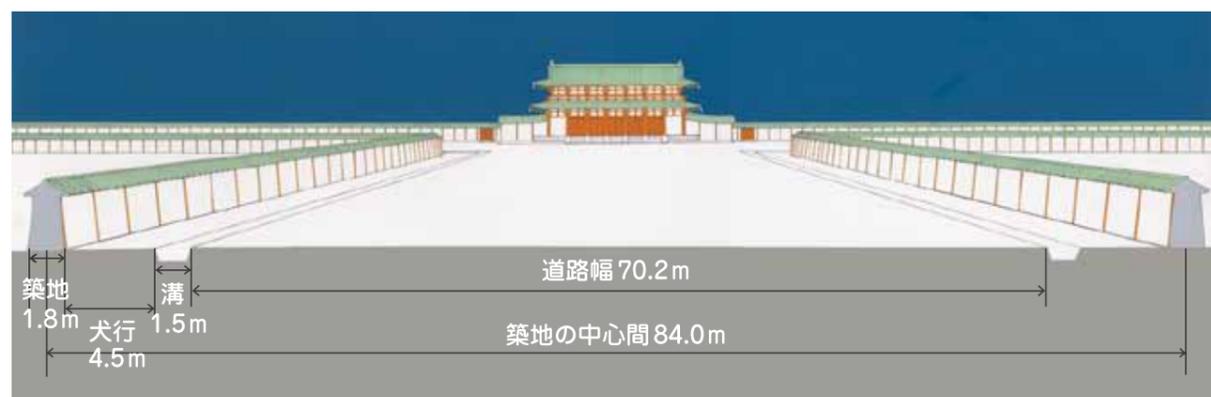
⑦ 同3区・1区 南から 中央の窪みが朱雀大路西側溝



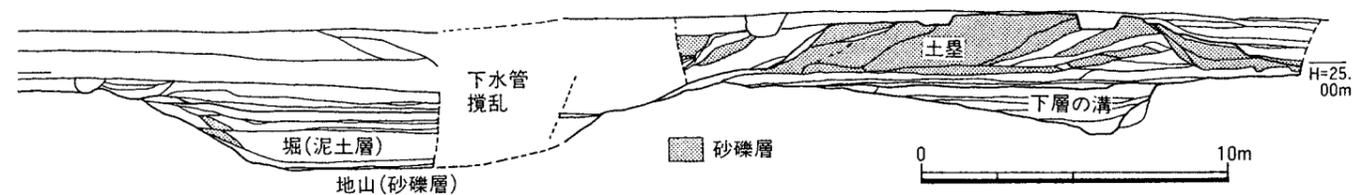
⑦ 同4区 南から 西端の窪みは御土居の堀東肩



⑦ 同6区 東から 御土居の堀出土状態



⑦ 朱雀大路の規模 羅城門を見る。(『リーフレット京都』No.163)



⑦ 御土居の堀と土塁断面図 (『豊臣秀吉と京都』文理閣 2001年)